

わたしの 妊娠報告書

記載日 26 年 2 月 10 日

おめでた宣言日	25 年 12 月
年齢 (39) 歳	平成 (23) 年 (8) 月 結婚
私は ()	顕微授精 で妊娠しました。

不妊治療歴	(0) 年 (6) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	(0) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	(1) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精	(0) 回 → 精子の状態がよくなる
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精	() 回 排卵剤に
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精	(2) 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

足をひざさなくように 2枚以上 上下に履く。

70℃スライツをはくなど 今更になく 冷えには注意した。

夏は、サングラスなど 体を冷やさない 最小限にひざを

とにかく 暖かさに努めた。

好きなワインも 1杯程度にした。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦勞話し

治療内容

仕事で多忙であったが 定期的に注射を打ったり薬を
飲みながら 忘れがちな部分もあった
あとは 常に 苦勞はなかった

その他 (通院・治療費・家族など)

職場の立場上、誰にも言わずに 通院していたので、
日程の調整には 少し苦勞した。

費用は、色々情報通りであり、予定から 逸脱
するものがなかったが、40~50万円は total かった。

治療中の方へのアドバイス

IVF という、最先端の医療技術を使っても、やはり
授けが物であるという 基本を忘れずに居ること。

うまくいかなかった時の ダメージは少ないように思えます。

治療だけの生活ではなく 仕事の都合に合わせた自分の
言い訳も 精神状態を正常に維持するには 必要な
のかと 思っています。

スタッフへのご意見など

色々とお知らせを頂き ありがとうございます。